



# Weekly Report

2012-2013 第15号

クラブ会長テーマ ロータリーを楽しもう 友達を増やそう 世界を平和に!

## 第2117回例会

**日 時** : 平成24年11月14日  
**会 場** : 例会場  
**司 会** : SAA 高柳委員  
**開会点鐘** 板倉会長  
**斉 唱** : 国歌斉唱  
ロータリーソング「奉仕の理想」  
四つのテスト

### お客様の紹介

板倉会長

安藤 明義様 (東京立川RC)  
金 準永君 (米山奨学生)

### 会長報告

板倉会長

#### ●第5回多摩中グループ協議会開催

日 時 11月15日(木) 17時30分  
場 所 立川グランドホテル  
出席者 板倉会長・小澤幹事

### 幹事報告

小澤(谷)幹事

●次週11/14(水)は、12日(月)に行われます、東京国立白うめRC 20周年記念式典へ振替です。

式典は立川グランドホテル 16時開会点鐘です。

●東京小金井RC 創立50周年実行委員会より  
記念講演・シンポジウム「時について考えよう」の  
案内がきています。チラシ配布

12/16(日)法政大学小金井キャンパス

### 委員長報告

#### ●喜連(紘)新世代委員長

「命の大切さポスター展」は今年度で6回目になります。体育館と公民館に展示いたします。12/12(水)に展示作業・賞の決定後に、市役所の食堂で移動例会を行います。詳細は案内を配布



▲サルビア (撮影: 齋藤)

#### ●北島社会奉仕委員長

11/4の市民祭りには多数のご参加ありがとうございました。11/18(日)クリーン多摩川の案内を配布しました。メイクアップ扱いです。多くのご参加をお願いいたします。

#### ●吉野国際奉仕副委員長

隔月に行っています卓上募金にご協力をお願いいたします。(本日の募金額 19,338円)

### クラブフォーラム

#### 理事会報告

板倉会長

#### ●指名委員会について

12月に開催される年次総会で、次年度の副会長および役員・理事を選出しなければなりません。その候補の指名をする指名委員会のメンバーを発表。

(クラブ運営規定第1条②に従う)

板倉会長、小澤幹事、村上会長エレクト、山崎副幹事、杉田会員・関会員(会長経験者)、木島会員・松本会員(幹事経験者)、寺澤会員(5年以上在籍者)、喜連(元)会員(5年未満在籍者)の10名が指名委員会のメンバーとして承認されました。



R. I. 第2750地区 多摩中グループ  
東京国立ロータリークラブ

会 長: 板倉 醇 幸 幹 事: 小澤 谷 守

例 会 日: 毎週水曜日 例 会 場: 谷保天満宮社務所2階東京都国立市谷保5209 TEL042-576-5123  
事 務 所: 東京都国立市中1-9-36 KKビル4F TEL: 042-575-0770 FAX: 042-572-8666  
E-mail: kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp  
U R L: http://kunitachi-rc.com/  
会報委員: 岡本貞雄 山口康雄 喜連元昭 莊原 健 齋藤博人

## ●年忘れ家族例会について

12/19 (水) 18 時点鐘、立川パレスホテルで開催します。詳細については、次回例会で案内を配布いたしますので、ご期待ください。

## ●慶事のお祝いの方々

傘寿 (数え 80 歳) 津戸 最 会員  
喜寿 (数え 77 歳) 山口康雄 会員  
古希 (数え 70 歳) 三田浩一 会員 秋廣道郎 会員  
喜連紘子 会員 近藤佳子 会員  
銀婚式 (満 25 年) 村上隆秀 会員 寺澤 武 会員  
伊藤達弥 会員

年忘れ家族例会でお祝いをいたします。

## ●くにたち秋の市民まつりの報告

すべての支払いが済んだところで報告書を配布いたします。約 55,000 円の収益金はポリオプラスの寄付に充当することにいたします。

## ●今後の予定について

平成 25 年 2 月 27 日は例会場が書道展で使用できないため、場所をマスタッシュに変更します。時間はいつもと同じです。

## ●週報の発行について 岡本(貞)会報委員長

他団体の人に「ロータリークラブは週報を発行しています」というとみんな驚きます。これはロータリーならではの贅沢な事業といえます。しかし、最近は月に 1 回発行のクラブもあって、週報から会報にと、その考えも変わりつつあるようです。

ロータリークラブの定款や細則には「週報を発行しない」という規約はありませんが、委員会の任務 (細則第 8 条) (C) クラブ会報委員会で「クラブ週報の刊行によって、関心を促して出席の向上を図り…」となっており、伝統的に週報が発行されていました。しかし、これが会報委員にとっては大変な負担になります。

当クラブは、週報の作成を 2003-04 年から事務局で行い、会報委員の作業の軽減と、経費の削減に努力してきました。その反面、会務報告だけの記事内容によって、あまり読まれていないという実感がありました。そこで、今年度は『週報・温故知新』やコラム『水車』などで「会員が興味をもって読んでくれる記事」を掲載し、その反応に期待しました。

しかし、期待したほどに反応がなく、やはり「読まれていない」という実感は払拭できませんでした。そこで、次年度からはともかく、今年度は計画を変更して『極端に記事が少ない週は、2 週分合同で発行する』『ページの余白はコラムで埋めない』など、“遊び”のない会務報告だけの週報にすることを炉辺で検討しました。

週報は毎週メールボックスに入っています。これが当



▲11 月誕生月の杉田会員・内山会員・齋藤会員

たり前だと感じている会員が多いと思いますが、これには事務局と、担当する委員の相当な負担があることをお分かりいただきたい。そして、週報の発行について全員で検討してほしいと考え、あえて憎まれるのを覚悟して問題を提起する次第です。

## 今月の各種お祝い

遠藤(直)親睦活動委員長

### ■入会記念月

稲村喜美子 会員 (在籍 6 年)

### ■会員誕生月

杉田 和男 会員 (28 日)

内山 健治 会員 (24 日)

齋藤 博人 会員 (1 日)

### ■夫人誕生月

秋 廣 会員夫人・康子様

北 島 会員夫人・緑 様



## ニコニコBOX

三田親睦活動委員

●安藤明義様(東京立川 RC) お世話になります。宜しくお願いします。

●板倉会長 市民祭には皆様の御協力有難うございました。天気もよく、完売し、ポリオプラスに協力することが出来ます。

●小澤幹員 先日の市民まつりでは、会員の皆様の参加ありがとうございました。社会奉仕委員会は大変ご苦労様でした。又、安藤さんのご来会歓迎いたします。

●杉田会員 結婚記念の品ありがとうございます。又、今日は誕生月でお祝いの品ありがとうございます。今後共、宜しくお願いします。

●内山会員 誕生祝、ありがとうございます。

●村上会員 結婚記念日のお祝いを有りがとうございます。本日の理事会資料で銀婚式の年だと気づきました。自分なりに、この日が迎えられた事に感謝いたします。立川クラブ安藤さんのご来会歓迎いたします。

●岡本正伸会員 結婚記念のお祝いを頂きありがとうございます。

●秋廣会員 今月は妻の誕生日のお祝いに「大きな大きな」お祝い品を頂きました。何が入っているのです

ようか。楽しみです。有難うございます。

●山崎会員 結婚記念月のプレゼントありがとうございます。早34年になりました。

●稲村会員 結婚記念ありがとうございます。

●遠藤直孝会員 立川ロータリークラブの安藤さんの御来訪を歓迎します。いつも大変お世話になっております。

●北島会員 妻 緑のお誕生日お祝いありがとうございます。末永く仲良く暮らしていきたいと思います。

●社会奉仕委員会（北島会員・岡本正伸会員・小澤崇文会員・寺澤会員・伊藤一彦会員・岡田会員・齊藤会員）

11月4日のくにたち秋の市民まつり多数の会員の皆様に参加いただき誠にありがとうございます。晴天にも恵まれ焼きまんじゅうの販売も好評のうち完売いたしました。11/21の例会にて事業の報告をさせていただきます。メールボックスに案内させていただきましたが、11月18日にクリーン多摩川が行われます。多くの会員の皆様の御参加お待ちしております。

ニコニコBOX 合計49,000円 累計491,000円

### 出席報告

松本出席委員

11月 7日 在籍46名中 出席37名

前々回（10月24日）の出席率95.24%

### 閉会点鐘

板倉会長

## くにたち秋の市民まつり

11月4日（日）、秋・快晴のなか、私たち国立ロータリークラブは「第43回くにたち秋の市民まつり」に今年も参加しました。前日の11月3日は文化の日、この日の前後日は昔から全国的に天気が良いと統計上言われてきました。当日はその統計上の通り天候に恵まれ、参加メンバー全員が笑顔の絶えない1日になりました。

さて、今回の出店は社会奉仕委員が中心となり、群馬県名産「元祖呑龍山田屋焼きまんじゅう」を販売。この焼きまんじゅうは群馬県太田市の名産（味噌だれの焼きまんじゅう）であり、北島委員長、社会奉仕委員のメンバーが、太田市まで事前の下見、そして直接仕入れと、準備段階からのご苦勞があったとのこと。当日は焼きまんじゅうを「切る」「焼く」「たれづけ」「パック詰め」「元気のある声かけ販売」・・・

と、ロータリーメンバーの流れるような協力体制のもと、なんと午後2時には予定していた2,000個すべてが完売になりました！！（収益金はポリオプラスへの支援金になっています。）

また、今回の市民まつり参加目的である、社会奉仕活動、ロータリーメンバーの親睦、地域との交流のすべてが達成できました。参加者37名の皆さん、準備をされた皆さん、おつかれさまでした。（文・莊原 健）



第2116回例会の様子



お店の準備が整い、販売開始！

## 東京国立白うめロータリークラブ 創立 20 周年記念式典を開催

東京国立白うめRCの創立 20 周年記念式典が 11 月 12 日（月）午後 4 時から、立川グランドホテルで開催されました。

式典には、来賓として出席した R I 第 2750 地区役員や、地域の各種団体代表のほか、多摩中グループや友好クラブの会員など約 200 名が会場を埋め、その盛大さに驚かされました。

白うめRCは会員 23 名の小規模なクラブです。それが、このように盛大な式典を成功させるには、長い準備期間と会員の結束が不可欠であり、クラブの資質の高さに感心しました。出席者に配られた記念品（花梅の鉢と、白十字特注のロータリーマークのサブレ）からも、担当者の細心の配慮が感じられました。

式典の進行もスムーズで、記念例会、記念講演、祝宴と、途中で休憩をとりながら粛々と進めていったのがよかったと思いました。記念講演の講師は、白うめRCがお世話したことがある米山記念奨学生のモハメド・オマル・アブディンさんで、奨学生としての出合いを大切に、母国スーダンに点字プリンターを寄贈（記念事業）する橋渡しをした話をされました。視覚



障害者ならではの努力、その活動に大いに感動しました。

スポンサー・クラブの当クラブからは 34 名が出席しましたが、その中に特別代表の関栄一さんの姿がなかったのが淋しい限りです。また、式典の中で当クラブの板倉会長の挨拶はあったものの、特別代表代理の存在がなかったことが残念でした。

いずれにしても、周年事業を盛大に成功させた東京国立白うめRCのますますの発展をお祈りします。（文・岡本 貞雄）

## クリーン多摩川



前夜の大雨が嘘のような青空の下、11 月 18 日第 53 回目の「クリーン多摩川」が開催されました。朝 6 時から準備に見えた北島委員長を始め、40 ㎞の遠方から車で駆けつけた齋藤委員、定刻若干過ぎに眠い目をこすりながら出勤された有志まで総勢 18 名で雪化粧された富士をめりながら元気よく作業を開始。

年々ごみは減っているとのことで、宝探しとまでは行かなかったが各自のポリ袋は今年からサイズが一回り小さくなったにもかかわらず余裕そのもの、市民のマナーの向上を肌で感じながら、振舞われたうどんを頂いてすがすがしい気持ちでお昼前に解散しました。（文・喜連 元昭）